日時：2026/11/19
件名：［周知依頼］新潟駅交通ターミナル整備事業（仮称バスタ新潟）
R8 マーケットサウンディング調査の実施について

関係業団体　各位

国土交通省　北陸地方整備局
新潟国道事務所　調査課　バスタ新潟担当

平素より国土交通行政に対しまして、格別のご指導・ご支援をいただいており、御礼申し上げます。

さて、新潟駅交通ターミナル整備事業（仮称バスタ新潟）について、令和6・7年度に実施したマーケットサウンディング調査の結果を踏まえて、今後予定している事業者公募の技術仕様等の作成に反映することを目的にR8マーケットサウンディング調査を実施します。

本日14時に記者発表を行いましたので、別添のとおり、情報提供させていただきますので、関係する会員様へ情報を周知して頂けますと幸いです。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせいただければと存じます。

□お問い合わせ
国土交通省　北陸地方整備局　新潟国道事務所　調査課
担当者　寺澤、大沼
TEL　025-246-7762
FAX　025-246-7763
E－mail　hrr-niikokubus@hrr.mlit.go.jp
詳細は事務所 HP より　（R8マーケットサウンディング調査の実施について）
<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/now/niigata_transportationterminal/survey2.html>
＜＝＝＝＞

Press Release

令和8年11月19日

配布：新潟県政記者クラブ
新潟市政記者クラブ
扱い：配布後解禁

国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所

新潟市

新潟駅交通ターミナル整備事業（仮称バスタ新潟）
R8マーケットサウンディング調査を実施します

本マーケットサウンディング調査は、中・長距離バスターミナルの整備・管理運営を行う事業の条件について、民間事業者の参画に向けた意見・提案を広く募集し、今後予定している事業者公募の技術仕様等の作成に反映することを目的として実施するものです。

調査対象
民間事業者、団体等の法人
（一者単体又は複数者から構成されるグループによる参加も可能）

調査内容
バスターミナルに求める要件、上層部等の民間施設に関する事項、官民連携事業のスキーム、合築建物の整備に関する事項、バスターミナルの内装整備に関する事項、バスターミナルの維持管理・運営等に対して、民間事業者が参画するための課題や必要条件等を把握する。

調査参加方法
下記の新潟国道事務所HPより詳細をご確認ください。
なお、調査に関する説明会を開催します。詳細は、別途お知らせします。
https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/now/niigata_transportationterminal/survey2.html

調査方法
①意見書の提出（ご対応頂ける民間事業者）
②個別対話の実施（必要に応じて）

調査スケジュール
＜参加・守秘義務対象資料提供申込〆切＞
令和８年１２月１０日（木）１７時まで
＜意見書提出〆切＞
令和８年１２月２２日（火）１７時まで
＜個別対話＞
令和９年１月上旬～中旬（予定）

新潟駅交通ターミナル整備事業の概要は下記をご覧ください。
https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/now/niigata_transportationterminal/index.html

お問い合わせ先

国土交通省　北陸地方整備局　新潟国道事務所
副所長　　長谷川　孝志（はせがわ　たかし）　（内線２０４）
新潟市中央区南笹口（みなみささぐち）2－1－65　https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/
電話　025－244－2159（代表）　FAX　025－246－7763
事務所HP　X

新潟市　都市政策部　新潟駅周辺整備事務所
所長　　工藤　隆生（くどう　たかお）
新潟市中央区笹口（ささぐち）1－2－2　プラーカ2　7階　https://www.city.niigata.lg.jp/
電話　025－245－1260（代表）　FAX　025－245－1259

新潟駅交通ターミナル整備事業　R8マーケットサウンディング調査実施概要

1. 調査目的

本マーケットサウンディング調査は、令和6・7年度に実施したマーケットサウンディング調査の結果を踏まえて精査した、官民連携による中・長距離バスターミナルの整備・管理運営を行う事業の条件について、民間事業者の参画に向けた意見・提案を広く募集し、今後予定している事業者公募の技術仕様等の作成に反映することを目的として実施するものです。

2. 調査対象

・本事業に関心があり、主体的な事業実施が可能な民間事業者、団体等の法人を対象とします。
・一者単体又は複数者から構成されるグループによる参加も可能です。
※グループで参加する場合は、事業実施に際し、事業全体の統括を行う予定の者を代表企業とし、代表企業が回答することとなります。

3. 調査内容

項目	内容
バスターミナルに求める要件	バスターミナル施設計画、利便施設の想定
上層部等の民間施設に関する事項	上層部等への導入機能
官民連携事業のスキーム	事業範囲・事業スキーム、事業期間、リスク分担
合築建物の整備に関する事項	施設性能、業務内容、費用規模、費用負担
バスターミナルの内装整備に関する事項	サービス水準、業務内容、費用規模、費用負担
バスターミナルの維持管理・運営	業務内容、費用規模、費用負担

4. 調査方法

・調査参加申し込みの後、提出された意見書の内容を踏まえ、必要に応じて個別対話を実施します。
※募集要項、各種様式は新潟国道事務所ホームページに掲載。

5. 調査スケジュール

項目	時期
募集要項等の公表	令和8年11月19日（木）
参加・守秘義務対象資料提供申込受付期間	令和8年11月19日（木）～12月10日（木）17時まで
守秘義務対象資料の提供	令和8年11月24日（火）～
意見書の受付期間	令和8年11月25日（水）～12月22日（火）17時まで
個別対話（必要に応じて）	令和9年1月上旬～中旬（予定）
実施結果の公表	令和8年度内（予定）

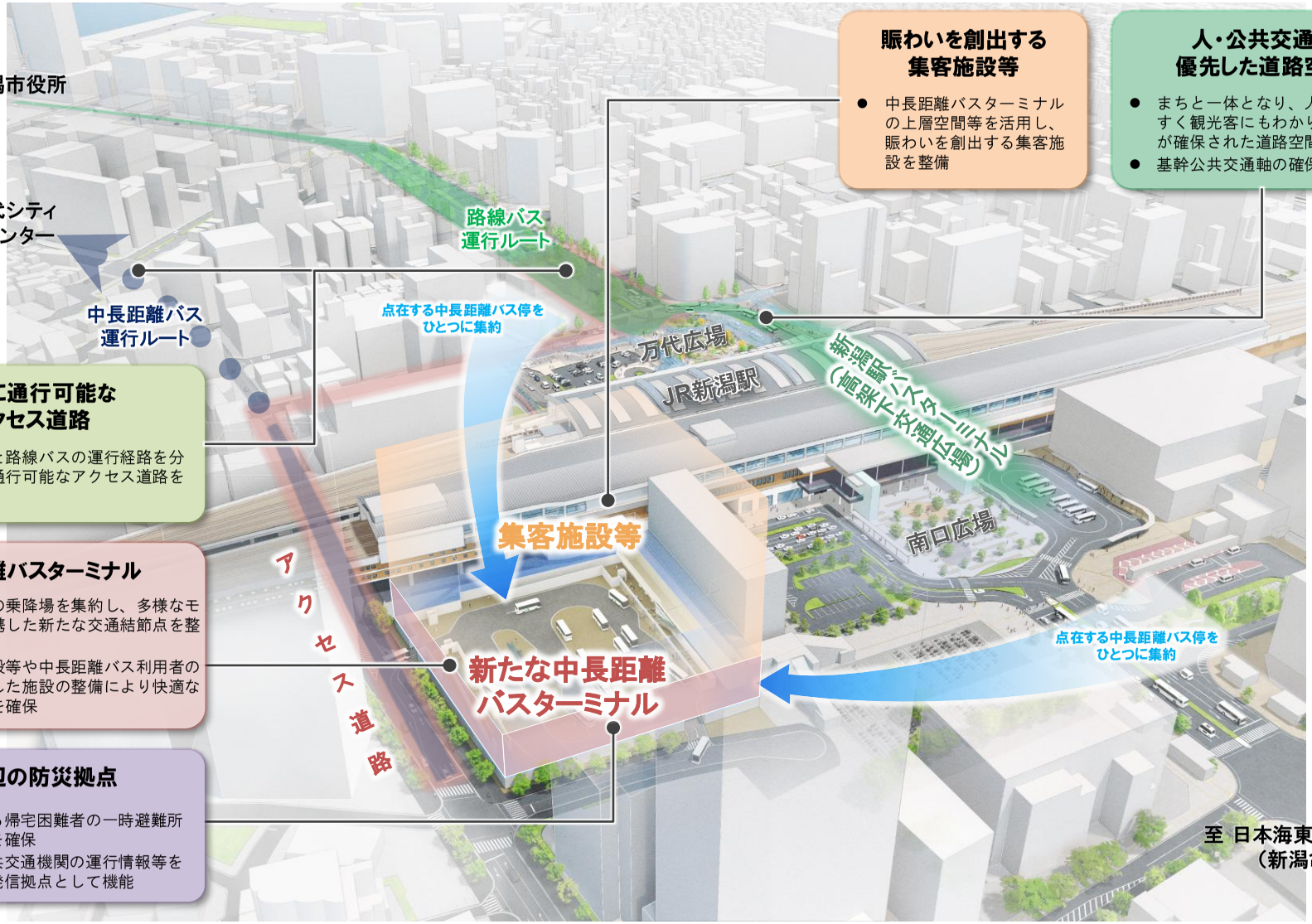
6. 提出・問い合わせ先

国土交通省　北陸地方整備局　新潟国道事務所　調査課
「新潟駅交通ターミナル整備事業」 担当者

〒950-0912　新潟市中央区南笹口2丁目1番65号
TEL：025-246-7761　FAX：025-246-7763　Email：hrr-niikokubus@hrr.mlit.go.jp
ホームページ：https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/now/niigata_transportationterminal/index.html

将来の姿　～整備イメージ～

新潟駅周辺地域では、新潟の玄関口に相応しい広域的な“交通結節機能”の強化と合わせて“賑わい機能”，“防災機能”を備えた基盤の整備を進め、「広域交流ゲートウェイ」の実現を目指します。



賑わいを創出する集客施設等

- 中長距離バスターミナルの上層空間等を活用し、賑わいを創出する集客施設を整備

人・公共交通を優先した道路空間

- まちと一体となり、人が集まりやすく観光客にもわかりやすい動線が確保された道路空間を形成
- 基幹公共交通軸の確保

円滑に通行可能なアクセス道路

- 中長距離バスと路線バスの運行経路を分離し、円滑に通行可能なアクセス道路を確保

中長距離バスターミナル

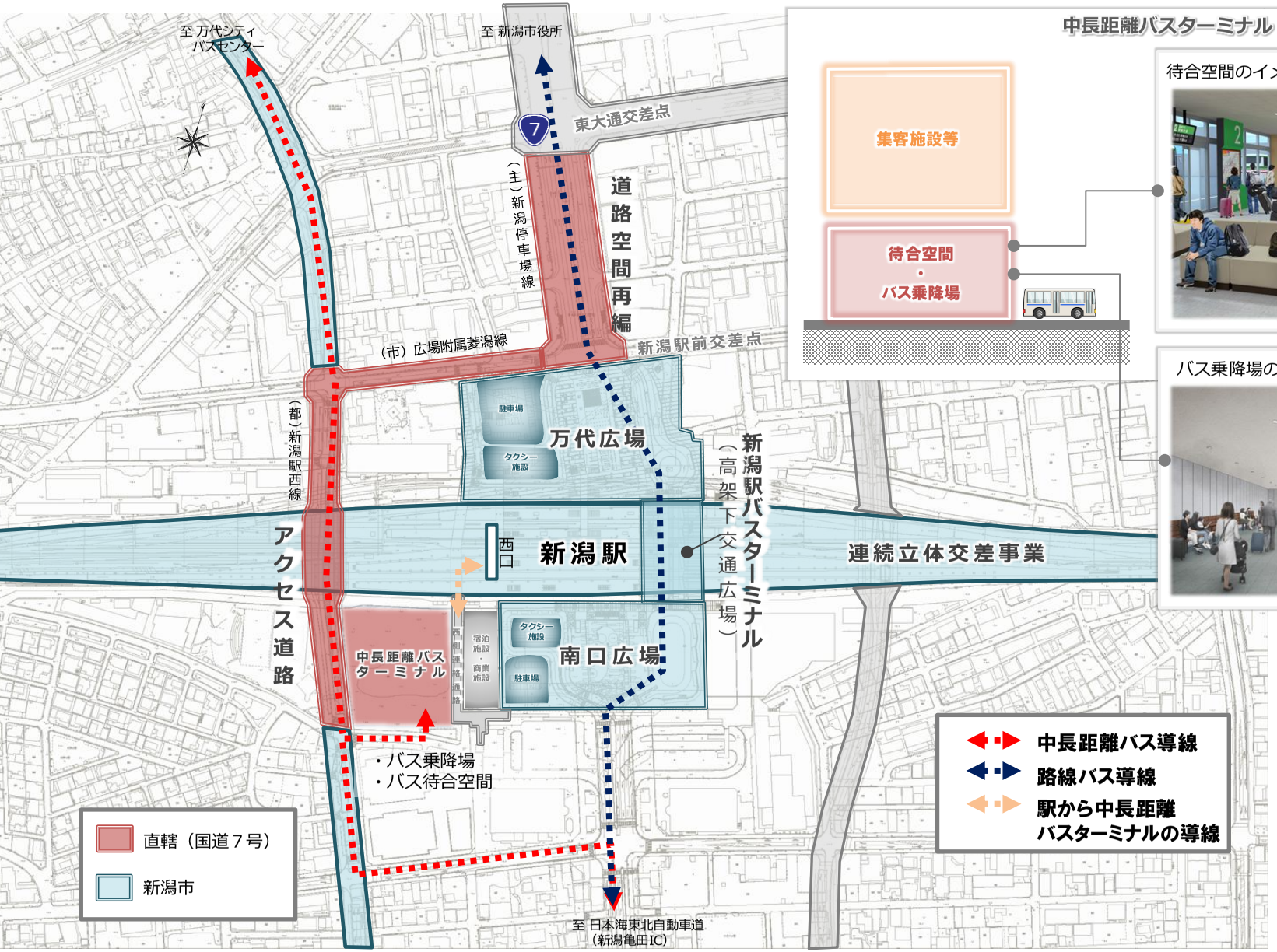
- 中長距離バスの乗降場を集約し、多様なモビリティと連携した新たな交通結節点を整備
- 子育て支援施設等や中長距離バス利用者のニーズに対応した施設の整備により快適なバス待ち空間を確保

駅周辺の防災拠点

- 災害時における帰宅困難者の一時避難所としての空間を確保
- 災害情報、公共交通機関の運行情報等を提供する情報発信拠点として機能

※イメージであり、整備内容を決定するものではありません

施設配置計画と事業区分[平面図・立面図]



待合空間のイメージ

バス乗降場のイメージ



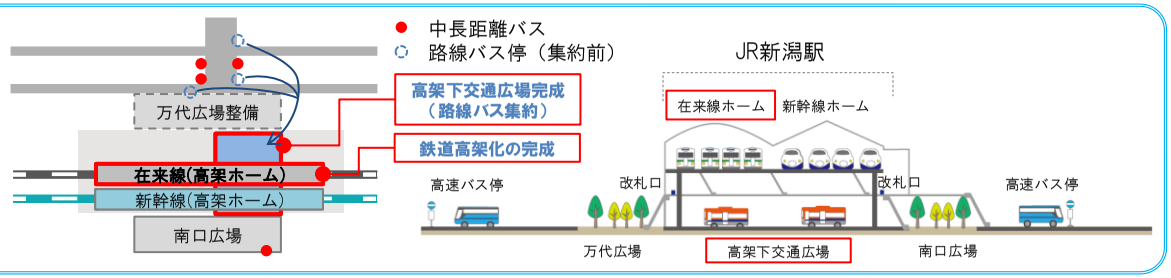
※イメージであり、整備内容を決定するものではありません
※今後、ターミナル内の機能も含め、民間開発等との協議で変更になる場合があります

段階的な整備の進め方　～整備ステップ～

**新潟駅交通ターミナル整備事業及び新潟駅周辺整備事業の連携した推進を図り、
道・駅・まちの一体化を段階的に実現していきます。**

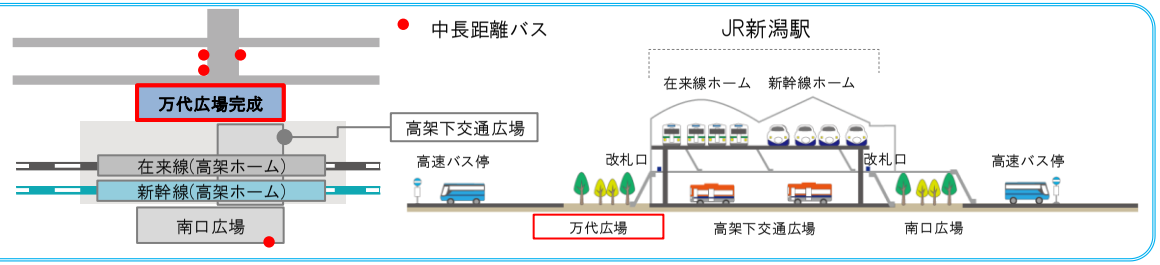
第１ステップ ～２０２３年度

【新潟駅周辺整備事業(新潟市)】
- 鉄道高架化の完成（2022/6）
- 高架下交通広場の完成
  （2024/3 供用開始）



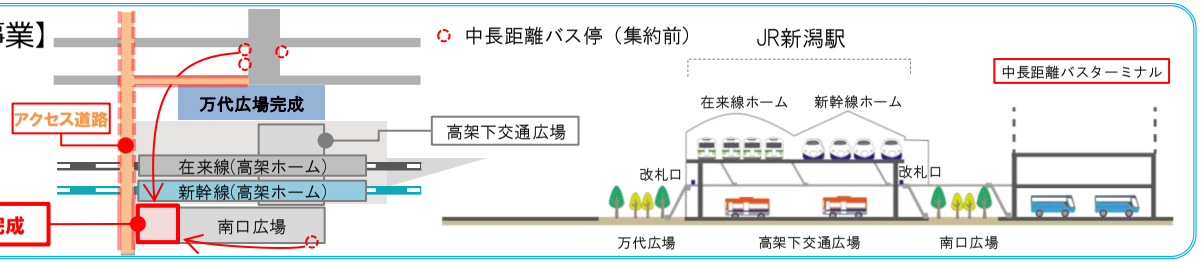
第２ステップ ～２０２０年代後半

【新潟駅周辺整備事業(新潟市)】
- 万代広場の完成



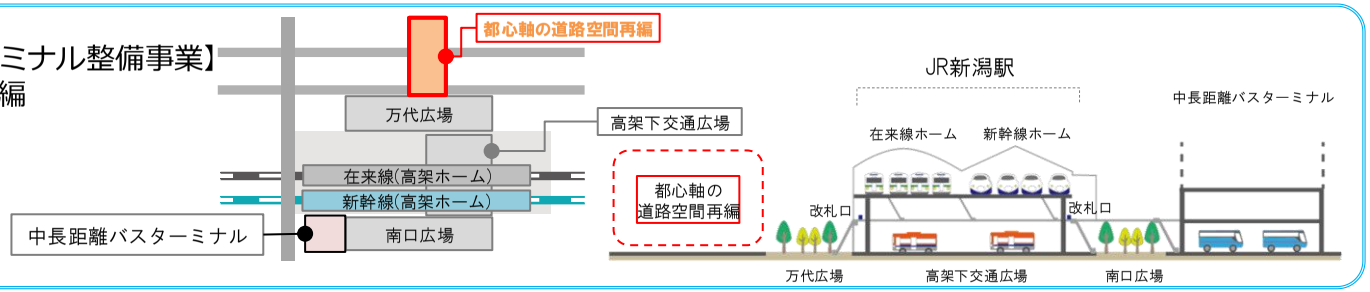
第３ステップ ～２０３０年代中頃

【国道７号新潟駅交通ターミナル整備事業】
- 中長距離バスターミナルの完成
- アクセス道路の概成(一部整備中)



第４ステップ（将来）

【国道７号新潟駅交通ターミナル整備事業】
- 都心軸の道路空間再編



※イメージであり、整備内容を決定するものではありません。今後、関係機関等との協議で変更になる場合があります。